

報告書〔 6 〕 分析結果及びフローシート
揮発性物質

[6.エチルベンゼン 7.塩化アリル 8.塩化ビニル]

	整理番号	*	*	*	国際的な認証 の取得	1 . ISO 9001 ~ 9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025 (付 1' 25) 4 . なし		
分析実施機関名	1							
分析主担当者名			分析主担当者の 経験年数	②	年	分析主担当者の 実績 (検体数)	③	検体

分析項目	注 1) 分 析 結 果 (μ g / l)	標 準 偏 差 (μ g / l)	測 定 回 数 (回)
エチルベンゼン	④	⑤	⑥
塩化アリル	⑦	⑧	⑨
塩化ビニル	⑩	⑪	⑫

注 1) 有効数字 3 桁で記入する。なお、2 回以上の測定を行った場合は、
平均値を記入する。また、実施要領 5 (1) の希釈方法に従って調製した
分析試料中の濃度を記入する。
なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受付ませんので、
記入間違いや単位間違い等に注意してください。

分析開始日	⑬	月	日
分析終了日	⑭	月	日

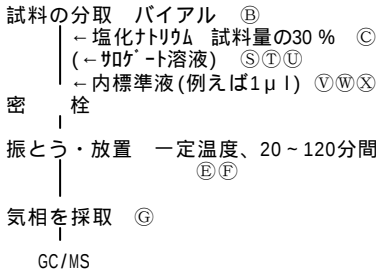
< 分析法等 >

分析法	Ⓐ 1 . ヘッドスペース-G C / M S 2 . パージ・トラップ-G C / M S 3 . その他 ()
試料量	Ⓑ () m l

< ヘッドスペース条件 >

機器型式	メーカー () 型式 ()
添加試薬 種類 添加量	Ⓒ 1 . 塩化ナトリウム 2 . その他 () Ⓓ () g
温度と時間	Ⓔ 温度 () Ⓕ 時間 () 分
G C への注入量	Ⓖ () m l

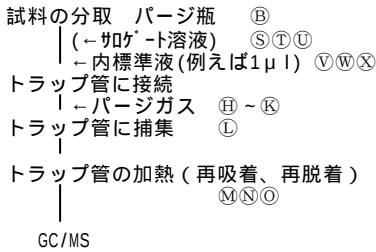
< ヘッドスペース-G C / M S 法 >



< パージ・トラップ条件 >

機器型式	メーカー () 型式 ()
パージ ガス 条件	Ⓖ 1 . N ₂ 2 . H e 3 . その他 () ① 温度 () 、 ② 流量 () ml / 分 × ③ () 分
トラップ管の 充填剤	④ 1 . ポリマ- (Tenax TA 等) + シリカゲル + 活性炭 2 . ポリマ- (Tenax TA 等) 3 . その他 ()
トラップ管	Ⓖ トラップ温度 () ⑧ 脱着温度 ()
クワイアフォーカスの使用	⑨ 1 . 使用する 2 . 使用しない

< パージ・トラップ-G C / M S 法 >



< 分析条件 >

機器型式 (G C) 機器型式 (M S) 装置型式 イオン検出法 イオン化法	メーカー () 型式 () メーカー () 型式 () Ⓐ 1 . 単収束 2 . 二重収束 3 . 四重極 4 . イオントラップ 5 . その他 Ⓖ 1 . S I M 法 2 . マスクドグラフ法 3 . その他 () Ⓒ 1 . E I 2 . N C I 3 . その他 ()
カラム型式 カラム形状	メーカー () 型式 () 内径 () mm、長さ () m、膜厚 () μ m
カラム昇温条件	初期 _____ 分 _____ ~ _____ 分 _____ ~ _____ 分 最終 _____ 分 温度保持 _____ 分 _____ / 分 _____ / 分 温度保持 _____ 分
キャリアガス条件	1 . N ₂ 2 . H e 3 . その他 () () ml / 分
試料注入部温度 試料注入方法	() 1 . スプリット 2 . スプリットレス 3 . コールドオンカラム

< 検量線の作成等 >

サロゲートの使用	⑤ 1 . 使用する 2 . 使用しない 1 . の場合：サロゲート：⑥-1 種類 ()、⑥-1 添加量 () ng ⑥-2 種類 ()、⑥-2 添加量 () ng
定量方法	⑥ 1 . 絶対検量線法 2 . 標準添加法 3 . 内標準法 3 . の場合：内標準物質：⑦種類 ()、⑦添加量 () ng [サロゲート及び内標準物質の種類リスト] 1 . エチルベンゼン-d ₁₀ 2 . 塩化ビニル-d ₃ 3 . フルオロベンゼン 4 . 4-プロモフルオロベンゼン 5 . その他 ()
試薬 (標準原液)	⑥ 1 . 購入 2 . 自作 1 . の場合メーカー ()

報告書〔 6 〕（ つづき ）

整 理 番 号	*	*	*
------------	---	---	---

< 測定質量数及び検出下限値 >

項目	質量数	検出限界 (μ g / l) 注 2)
エチルベンゼン		
塩化アリル		
塩化ビニル		

注 2) 試料中の濃度 (μ g / l) を示す。

< 検量線の作成等 >

項目	区分	記入欄
エチルベンゼン	検量線	作成点数 () 範囲 () ~ () 注 3) 単位 1 . ng (注入量) 2 . μ g / l (濃度) 最高濃度のピーク高又は指示値 ()
	試料液	ピーク高又は指示値 ()
	空試料液	ピーク高又は指示値 ()
塩化アリル	検量線	作成点数 () 範囲 () ~ () 注 3) 単位 1 . ng (注入量) 2 . μ g / l (濃度) 最高濃度のピーク高又は指示値 ()
	試料液	ピーク高又は指示値 ()
	空試料液	ピーク高又は指示値 ()
塩化ビニル	検量線	作成点数 () 範囲 () ~ () 注 3) 単位 1 . ng (注入量) 2 . μ g / l (濃度) 最高濃度のピーク高又は指示値 ()
	試料液	ピーク高又は指示値 ()
	空試料液	ピーク高又は指示値 ()

注 3) GC / MS に注入する量 (ng) 又は試料中の濃度 (μ g / l) を示す。

< 分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点 >

試料液の調製について	-----
測定方法について	-----
分析全般について	-----